

消化器外科

I. スタッフ紹介

『消化器センター外科』

役職：消化器外科主任部長

氏名：寺嶋宏明 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本肝胆膵外科学会 評議員、日本肝胆膵外科学会 高度技能指導医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器外科部長

氏名：上田修吾 「専門領域：消化管外科、特に胃外科・食道外科、癌化学療法」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医/暫定教育医、日本食道学会 食道科認定医/食道外科専門医/評議員、近畿外科学会 評議員

役職：消化器外科副部長

氏名：福田明輝 「専門領域：消化管外科、特に大腸外科・癌化学療法、救急医療」

資格：日本外科学会 専門医、日本消化器外科学会 専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本内視鏡外科学会 技術認定医（大腸）、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本救急医学会 専門医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器外科副部長

氏名：内田洋一朗 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：関西医大医学博士、日本外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本肝臓学会 専門医、日本移植学会 移植認定医、日本肝胆膵外科学会 評議員、日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医、近畿外科学会 評議員、American College of Surgeons FACS、

役職：消化器外科副部長

氏名：上村良 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 専門医

役職：消化器外科副部長（2019年3月31日退職）

氏名：堀口雅史 「専門領域：消化器外科」

資格：日本外科学会 認定登録医

役職：消化器外科医員

氏名：岡本共弘 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：兵庫医大医学博士、日本外科学会 専門医、日本肝臓学会 専門医

役職：消化器外科医員（2018年7月1日採用、2019年3月31日退職）

氏名：奥田雄紀浩 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 専門医、日本消化器外科学会 専門医・指導医、日本肝胆膵外科学会 評議員、日本肝臓学会 専門医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器外科医員（2018年9月15日退職）

氏名：門野賢太郎 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 専門医、日本消化器外科学会 専門医

役職：消化器外科後期研修医

氏名：三木晶森、伊藤聖顕

II. 診療・治療の特徴

☆ 消化器センター消化器外科の特色

医学研究所が設立母体である当院は科学的根拠に基づき、患者に最適かつ最良の治療方法を見つけだし、治療にあたることを理念とし医療を行っている。06年より従来の消化器内科と外科を統合し発足した消化器センターにおいても消化器癌の治療に際し、最新の研究成果・知見をいかに臨床に導入すべきかを検討しつつ、効率のよい集学的治療を目指している。ともすると敬遠されがちな再発癌への対応としては初期治療のみならず、嚴重な術後フォローアップに力を入れ、早期診断、治療への新しい取り組みに努めている。

年間の全手術数は750～800、全身麻酔件数が550～650件以上である。

食道癌

年間手術症例は5～10例。ごく早期の癌に内視鏡的粘膜切除を行う以外は、開胸・開腹手術を標準術式としている。進行食道癌に対しては術前化学療法を積極的に施行、良好な成績が得られている。症例によっては、開腹操作は腹腔鏡下や用手的腹腔鏡補助下（HALS）の、開胸操作は胸腔鏡下（VATS）の低侵襲手術を導入している。術後は必要に応じて化学療法を併用している。早期癌といえども予後不良な食道癌に対しては、徹底した集学的治療が必要と考えている

胃癌

年間手術症例は50～60例。早期胃癌については進行度に応じて、「内視鏡的粘膜切除術（EMR）か内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）」または「腹腔鏡補助下胃切除（幽門側胃切除 / 噴門側胃切除 / 胃全摘）」を選択する。通常進行胃癌に対しては、幽門側胃切除または胃全摘+D2リンパ節郭清を標準術式としているが、高度進行胃癌（高度リンパ節転移例、スキルス胃癌など）に対しては、診断的腹腔鏡で病変を正確に評価した上で、「術前化学療法」を1～2ヶ月施行した後に、根治術を施行する治療戦略を施行し、良好な成績を得ている。

大腸癌

年間手術症例は120～150例。結腸癌の早期癌に対しては、消化器センター内科において内視鏡的切除術を第一選択として行っている。手術適応症例に対しては腹腔鏡下大腸切除術（年間100～120例）を原則としている。高度進行例でも根治性が期待できる切除可能進行癌においては、徹底したリンパ節郭清・隣接臓器合併切除を積極的に行っている。直腸癌では術後のQOLを考慮し、できる限り肛門温存、自律神経温存に努めている。また、ロボット支援直腸手術導入再開に向けて、関係方面と準備中である。

大腸癌の大きな予後規定因子である肝転移に対しては積極的な肝切除を行っており、切除不能肝転移症例に対しても、全身化学療法により肝転移巣を縮小させた後に、原発巣と肝転移巣を切除する、“conversion therapy”も導入している。一方で、肝転移症例は切除後も高頻度に再発（肝、肺など）を認めるが、外科的切除（再肝切除/再々肝切除や肺切除/再肺切除）を積極的に組み入れて、長期生存を得られる症例も増加している。

肝癌

年間手術症例 20～30 例。肝細胞癌は、腫瘍因子（個数、位置、局在）と肝機能の総合的評価により治療法が選択・決定される。当科では、肝機能が良好（肝障害 A または B）で単発または 2-3 個までであれば、積極的に切除を行っている。また、肝細胞癌は慢性肝障害（HBV 感染、HCV 感染）がベースにあるため高頻度に再発する疾患であるが、消化器内科との協力の下、術後は厳重なフォローアップを行っており、早期に再発を診断した上で、経肝動脈塞栓術（TACE）や経皮的ラジオ波焼灼術（RFA）などの治療を実践している。また、症例によっては積極的に再肝切除を施行している。一方、転移性肝癌（大腸癌由来）については、切除可能症例については積極的な肝切除を行っているが、切除不能症例でも、mFOLFOX6+分子標的治療薬（KRAS wild なら Cetuximab または Panitumumab、KRAS mutant なら Bevacizumab）の全身化学療法によって腫瘍が縮小化した場合には、切除の対象としている。また、肝切除後の再発症例でも、再肝切除や再々肝切除を積極的に行い、長期予後改善を目指している。

膵胆道癌

年間手術症例は 30～50 例。膵癌については、画像診断（MDCT, DWI-MRI, FDG-PET, perfusion CT など）や内視鏡的診断（EUS, EUS-FNA）の進歩により 1cm 以下の T1 症例のみならず Tis 症例の診断も可能となり、5 年生存率は fStage I で 100%、fStage II では 75%の成績を挙げている。進行膵癌については、神経叢郭清を含めた D2 リンパ節郭清を行い、門脈合併切除も積極的に行っている。進行膵体部癌には、腹腔動脈合併切除（DP-CAR）も積極的に行っている。また術後補助化学療法（1st choice: S-1, 2nd choice: Gemcitabine）を追加することで治療成績向上を目指している。一方切除不能進行膵癌に対しては、病変の状況により（局所進行か遠隔転移か）、全身化学療法（FOLFIRINOX や GEM+nab-PTX）や放射線化学療法（RT+S-1 または RT+GEM）を選択しており、これらの術前治療で切除に移行できた症例も経験している。

胆管癌については、血管浸潤例を含めて外科的切除を原則としており、中・下部胆管癌には亜全胃温存膵頭十二指腸切除、肝門部・上部胆管癌には肝切除+胆道再建を基本術式としている。縮小手術（胆管切除+胆道再建+リンパ節郭清）は、非常に早期の胆管癌や超高齢や合併症を有する risk の高い症例に対してのみ行っている。広範囲進展型胆管癌では、術前門脈塞栓後に、肝膵同時切除（HPD）を施行する。また、門脈合併切除再建のみならず肝動脈切除再建にも積極的に取り組んでいる。

胆嚢癌については、壁深達度に応じて、m 癌は単純胆摘（全層）、mp 癌は胆摘+リンパ節郭清、ss 癌は肝床切除+リンパ節郭清（+胆道再建）、se 癌以上では肝切除（S4a+S5 切除または右肝切除）+胆道再建+リンパ節郭清、を基本術式としている。

胆道癌で葉切除以上の肝切除が必要でかつ残肝容量が少ない場合には、術前門脈塞栓術（経皮経肝的アプローチ）を行い、残肝肥大を得た上での安全な手術を実施している。

その他

胆石症は年間 100～140 例（腹腔鏡下切除は 100 例）、ヘルニアは年間 80～100 例であり、腹壁癒痕ヘルニアや鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下手術を導入している。

医療設備：MRI、MD-CT、造影超音波診断装置、血管造影装置、RFA（ラジオ波焼灼装置）、腹腔鏡下手術装置、超音波外科吸引装置（CUSA）、VIO、Vincent 3D 画像解析システム、da Vinci ロボット支援外科手術システム、内視鏡手術システム

2018年4月～2019年3月 手術症例数			
施設	:	北野病院 消化器外科	
記入者	:	寺嶋宏明	
1	全手術数（外来手術を含める）	730	例
2	鏡視下手術（補助下手術を含む、EMR・ESDは含まず）	371	例
3	全麻手術数	576	例
4	緊急手術数	150	例
5	術式別手術件数	※うち鏡視下手術 (下記記入例参照)	
(1)	食道癌切除術	2	例
(2)	幽門側胃切除術（幽門保存切除術を含む）	29	例
(3)	胃全摘術（噴門側胃切除術を含む）	16	例
(4)	結腸切除術	94	例
(5)	直腸前方切除術	32	例
(6)	直腸切断術	3	例
(7)	肝切除術（葉切除以上）	6	例
(8)	肝切除術（区域・亜区域切除術）	6	例
(9)	肝切除術（上記以外）	13	例
(10)	膵頭十二指腸切除術	27	例
(11)	膵体尾部切除術（胃癌手術に伴うものは除く）	23	例
(12)	膵切除術（その他）	6	例
(13)	乳癌手術	0	例
(14)	胆嚢摘出術	139	例
(15)	脾摘術	2	例
(16)	虫垂切除術	53	例
(17)	ヘルニア手術（小児を除く）	94	例
(18)	良性肛門疾患に関する手術	1	例
(19)	小児外科手術（ヘルニアも含む）	0	例
※ 鏡視下手術（補助下手術を含む）例数をお書きください。EMR・ESDは除きます。 例えば、胆嚢摘出術で鏡視下手術が29例、開腹手術が3例であれば、			
	胆嚢摘出術	32	例
			29
			以上

Ⅲ. 研究

①主催学会、研究会、セミナー

★第8回研修医のための消化器外科セミナー：2018/8/19（日）

★第15回消化器センターK2-Net：2018/10/11（木）

②研究活動内容；文部科学省・厚生労働省・その他団体からの研究助成

★寺嶋宏明、内田洋一朗：トロンボモジュリンによる肝虚血再灌流障害の抑制効果の解明（学術研究助成基金助成金 H27-30年度 基盤研究C）

★内田洋一朗：肝虚血再灌流障害における Galectin-9 の役割の解明（学術研究助成基金助成金 H27-30年度 基盤研究C）

★上田修吾：食道癌における FGFR3IIIc 発現の免疫組織染色検査法の開発と新規バイオマーカーとしての可能性の検討（京都産業大学・科研費 H29-31 科研費基盤C（分担研究者））

★寺嶋宏明：食事制限による肝虚血再灌流障害の制御機構の解明（学術研究助成基金助成金 H30-32年度 基盤研究C）

★内田洋一朗：肝虚血再灌流障害におけるリコモジュリン分画製剤の抗炎症作用の機序解明（旭化成ファーマ共同研究助成費）

★内田洋一朗：食物繊維配合飼料（イヌリン）を用いた肝虚血再灌流モデルマウスにおける研究（イーエヌ大塚学術研究助成費）

③共同研究施設

☆ 京都大学 肝胆膵移植外科

☆ 京都大学 消化管外科

☆ 三重大学 遺伝子・免疫細胞治療学教室

研究実績

学会

- 1 寺嶋宏明、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、上田修吾 10cm 超の巨大 HCC に対する系統的肝切除手技の要点 第 117 回日本外科学会学術集会サージカルフォーラム 2018/4/5（東京）
- 2 門野賢太郎、内田洋一朗、三木晶森、大野 龍、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 原発性十二指腸癌切除症例の長期成績の検討 第 117 回日本外科学会学術集会ポスター 2018/4/5（東京）
- 3 清水伸彦、岡本共弘、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 左骨盤腎を伴う直腸 S 状結腸癌の一例 第 117 回日本外科学会学術集会口演（研修医セッション） 2018/4/5（東京）
- 4 上村 良、内田洋一朗、三木昌森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における門脈合併切除を伴う膵頭十二指腸切除術の検討 第 117 回日本外科学会学術集会ポスター 2018/4/5（東京）
- 5 上田修吾、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 Stage IV 胃癌における胃切除術の意義と導入化学療法の有用性 第 117 回日本外科学会学術集会ポスター 2018/4/5（東京）
- 6 田浦康二郎、猪飼伊和夫、藤川貴久、西躰隆太、貝原 聡、財間正純、寺嶋宏明、吉村玄浩、西尾太宏、奥田雄紀浩、池野嘉信、吉野健史、瀬尾 智、波多野悦朗、上本伸二 ALPlat

index ; 肝細胞癌肝切除後の新たな肝不全予測指標の提唱 第 117 回日本外科学会学術集会サージカルフォーラム 2018/4/5 (東京)

- 7 錦織達人、小濱和貴、篠原 尚、川田洋憲、門川佳央、原田英樹、貝原 聡、畑 啓昭、上田修吾、小西小百合、岡部 寛、松尾宏一、角田 茂、細木久裕、久森重夫、坂井義治 80 歳以上の高齢胃癌患者が有する社会的・身体的特徴と長期予後：多施設共同コホート研究による 660 人の解析 第 117 回日本外科学会学術集会サージカルフォーラム 2018/4/5(東京)
- 8 内田洋一郎 PICC 臨床テクニック伝授 第 1 回関西 PICC セミナー講演 2018/5/12(大阪)
- 9 伊藤聖頭、内田洋一郎、大野 龍、三木昌森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 治療方針に苦慮した胃十二指腸動脈仮性動脈瘤の一例 第 201 回近畿外科学会 口演 2018/5/19 (大阪)
- 1 0 Yoichiro Uchida, Tomohiro Okamoto, Akimori Miki, Ryo Ohno, Kentaro Kadono, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Meiki Fukuda, Shugo Ueda, Hiroaki Terajima The examination of anatomical resections for colorectal liver metastases based on KRAS mutation status 8th International Forum of Liver Surgery 口演 2018/5/26(Graz, Austria)
- 1 1 Kentaro Kadono, Yoichiro Uchida, Akimori Miki, Ryo Ohno, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Meiki Fukuda, Syugo Ueda, Hiroaki Terajima Thrombomodulin attenuates liver ischemia reperfusion injury in mice in TLR-4 dependent manner 8th International Forum of Liver Surgery 口演 2018/5/26(Graz, Austria)
- 1 2 H. Terajima, A. Miki, R. Ohno, K. Kadono, T. Okamoto, R. Kamimura, M. Horiguchi, Y. Uchida, M. Fukuda, and S. Ueda Technical strategies to safely and reliably execute anatomical resection for huge hepatocellular carcinoma larger than 10 cm 8th International Forum of Liver Surgery 口演 2018/5/26 (Graz, Austria)
- 1 3 Yoichiro Uchida, Takehito Yamamoto, Akimori Miki, Ryo Ohno, Kentaro Kadono, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Meiki Fukuda, Shugo Ueda, Hiroaki Terajima Clinical impact of resection margin status on survival and recurrence pattern after curative-intent surgery for invasive pancreatic ductal carcinoma. The 53rd Congress of the European Society for Surgical Research ポスター 2018/5/30 (Madrid, Spain)
- 1 4 Yoichiro Uchida, Tomohiro Okamoto, Akimori Miki, Ryo Ohno, Kentaro Kadono, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Meiki Fukuda, Shugo Ueda, Hiroaki Terajima The survival benefit of anatomical resections for colorectal liver metastases based on KRAS mutation status. The 53rd Congress of the European Society for Surgical Research 口演 2018/5/30 (Madrid, Spain)
- 1 5 Tomoyuki Miyauchi, Yoichiro Uchida, Kentaro Kadono, Hirofumi Hirao, Junya Kawasoe, Takeshi Watanabe, Shugo Ueda, Kanta Jobara, Toshimi Kaido, Hideaki Okajima, Hiroaki Terajima, Shinji Uemoto The efficacy of antioxidative nutrient-rich enteral diet against liver ischemia and reperfusion injury The 53rd Congress of the European Society for Surgical Research Walter Brendel awarded session 2018/5/30(Madrid, Spain)
- 1 6 Kentaro Kadono, Yoichiro Uchida, Akimori Miki, Ryo Ohno, Tomoyuki Miyauchi, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Meiki Fukuda, Takeshi Watanabe, Shugo Ueda, Hiroaki Terajima Thrombomodulin suppresses inflammatory damage due to liver ischemia and reperfusion injury in mice in TLR-4 dependent manner The 53rd Congress of the European Society for Surgical Research Walter Brendel awarded session 2018/5/30 (Madrid, Spain)
- 1 7 Seiji Ito, Motohiro Imano, Yoshikazu Uenosono, Takaaki Arigami, Hiroshi Yabusaki,

- Yasuo Hirono, Shugo Ueda, Tatsuki Matsumura, Ryoji Fukushima, Atsushi Takeno, Kentaro Kishi, Yasutaka Chiba, Sachi Chiba, Haruhiko Imamoto, Yuichi Ito, Atsushi Matsuki, Hironori Ishigami, Hironori Yamaguchi, Joji Kitayama, Hiroshi Furukawa
A phase II study of perioperative intraperitoneal paclitaxel plus S-1/paclitaxel for curatively resectable gastric cancer with serosal invasion: The GAPS study
American Society of Clinical Oncology (ASCO) 2018 ポスター 2018/6/1 (Chicago, USA)
- 1 8 Yoichiro Uchida, Hiroaki Terajima, Akimori Miki, Ryo Ohno, Kentaro Kadono, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi Retrospective examination of indications for resection of branch duct intraductal papillary mucinous neoplasm
第 30 回日本肝胆膵外科学会ポスター 2018/6/7 (横浜)
- 1 9 H. Terajima, Y. Uchida, K. Kadono, R. Ohno, A. Miki, T. Okamoto, R. Kamimura, and M. Horiguchi Surgical strategy for an anatomically-complicated recurrent hepatocellular carcinoma case with bile duct and portal vein tumor thrombus having a history of long-term multiple medical treatments
第 30 回日本肝胆膵外科学会ポスター 2018/6/7 (横浜)
- 2 0 H. Terajima How to bring up board-certified expert hepatobiliary-pancreatic surgeons by several practical approaches 第 30 回日本肝胆膵外科学会 Educational Seminar
2018/6/7 (横浜)
- 2 1 R. Kamimura, Y. Uchida, A. Miki, R. Ohno, K. Kadono, T. Okamoto, M. Horiguchi, and H. Terajima Short- and long-term outcomes after hepatectomy for HCC in elderly patients
第 30 回日本肝胆膵外科学会 ポスター 2018/6/7 (横浜)
- 2 2 T. Okamoto, Y. Uchida, A. Miki, R. Ohno, K. Kadono, R. Kamimura, M. Horiguchi, and H. Terajima Retrospective analysis of anatomical resections for colorectal liver metastasis from the point of KRAS mutation 第 30 回日本肝胆膵外科学会 ポスター
2018/6/7 (横浜)
- 2 3 Kentaro Kadono, Yoichiro Uchida, Akimori Miki, Ryo Ohno, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Hiroaki Terajima Retrospective evaluation of short-term outcomes after pancreaticoduodenectomy in elderly patients 第 30 回日本肝胆膵外科学会ポスター 2018/6/7 (横浜)
- 2 4 Akimori Miki, Yoichiro Uchida, Ryo Ohno, Kentaro Kadono, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Hiroaki Terajima Retrospective analysis of short- and long-term outcomes after total pancreatectomy 第 30 回日本肝胆膵外科学会
ポスター 2018/6/7 (横浜)
- 2 5 岡本共弘、上田修吾、三木晶森、門野賢太郎、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 当科におけるオプジーボ使用の経験 胃癌免疫療法実践セミナー
口演 2018/6/12 (大阪)
- 2 6 内田洋一朗 トロンボモジュリンの新たな可能性-from bench to bedside-第 4 回新潟消化器 DIC 講演会 講演 2018/6/22 (新潟)
- 2 7 上田修吾 当院における食道癌切除後胃管再建術の手技と成績 第 72 回日本食道学会学術集会 ポスター 2018/6/28 (栃木)
- 2 8 上村 良、内田洋一朗、三木昌森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 術式検討を要した中肝静脈近傍肝腫瘍の 2 切除例 第 54 回日本肝癌研究会 ポスター 2018/6/28 (福岡)
- 2 9 内田洋一朗、寺嶋宏明、岡本共弘 当院における膵全摘術後の短期および長期成績の現状 第 49 回日本膵臓学会 口演 2018/6/29 (和歌山)
- 3 0 内田洋一朗、松岡 森、山田信子、御石絢子、本田憲胤、寺嶋宏明 高齢者 (80 歳以上)

の肝胆膵領域癌手術症例に対する周術期リハ栄養 第55回日本外科代謝栄養学会シンポジウム 2018/7/5 (大阪)

- 3 1 松岡 森、内田洋一朗、山田信子、御石絢子、本田憲胤、寺嶋宏明 膵癌患者における周術期リハ栄養の導入効果の検討 第55回日本外科代謝栄養学会要望演題 2018/7/5 (大阪)
- 3 2 山田信子、内田洋一朗、阿部 恵、本庶祥子、山崎みどり、垣内真子、猪崎 愛、松岡 森、吉田 都、北出順子、井下春美、宮森理英子、阿賀千香子、宮内由利子、御石絢子、秦 さおり、佐藤 正人 超巨大卵巣腫瘍および褥瘡を有した長期引きこもり患者に対するチーム医療の取り組み 第55回日本外科代謝栄養学会 要望演題 2018/7/5 (大阪)
- 3 3 伊藤聖頭、岡本共弘、上田修吾、三木晶森、門野賢太郎、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 手術加療を行った小腸出血の一例第1回大阪スペシャルミックス勉強会 口演 2018/7/6 (大阪)
- 3 4 内田洋一朗、山本健人、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 浸潤性膵管癌における切除断端の至適距離の検討 第73回日本消化器外科学会総会 ポスター 2018/7/11 (鹿児島)
- 3 5 上田修吾、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 Stage IV 胃癌 R0 切除症例の治療方針 第73回日本消化器外科学会総会 ミニオーラル 2018/7/11 (鹿児島)
- 3 6 岡本共弘、内田洋一朗、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 大腸癌肝転移術後の肺転移症例の検討 第73回日本消化器外科学会総会 ミニオーラル 2018/7/11 (鹿児島)
- 3 7 福田明輝、三木晶森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、内田洋一朗、堀口雅史、上田修吾、寺嶋宏明 当院における横行結腸癌に対する腹腔鏡下手術 第73回日本消化器外科学会総会 ミニオーラル 2018/7/11 (鹿児島)
- 3 8 上村 良、内田洋一朗、三木昌森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 肝細胞癌破裂症例に対する肝切除の意義の検討 第73回日本消化器外科学会総会ポスター 2018/7/11 (鹿児島)
- 3 9 西川裕太、上田修吾、伊藤聖頭、三木晶森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 胆石陥頓による急性胆嚢炎と診断したが術中に胆嚢捻転症と判明した一例 第624回大阪外科集談会 口演 2018/7/21 (大阪)
- 4 0 内田洋一朗 若手リーダーから見た海外留学の意義官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～(文部科学省事業) 講演 2018/8/9 (京都)
- 4 1 門野賢太郎、内田洋一朗、伊藤聖頭、三木晶森、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 再肝切除対象症例に対する腹腔鏡下アプローチの経験 第53回近畿肝癌談話会 口演 2018/8/18 (大阪)
- 4 2 上村 良、内田洋一朗、伊藤聖頭、三木昌森、大野 龍、門野賢太郎、岡本共弘、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における膵体尾部切除術後の膵液瘻管理 第45回日本膵切研究会 要望演題 2018/8/24 (札幌)
- 4 3 内田洋一朗、寺嶋宏明、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾 大動脈周囲リンパ節転移を伴う UR-M 膵癌に外科的治療介入はあり得たのか？ 第45回日本膵切研究会 要望演題 2018/8/24 (札幌)
- 4 4 内田洋一朗、寺嶋宏明、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾 巨大肝腫瘍に対する肝切除 KITANO Web conference 口演 2018/8/28 (大阪)
- 4 5 岡本共弘、内田洋一朗、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 胆嚢癌～こんな症例どうする？～肺腫瘍を伴い、XGC

- が疑われた胆嚢腫瘍病変 第22回京都肝胆膵外科セミナー 口演 2018/9/1 (京都)
- 4 6 堀口雅史、内田洋一郎、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における膵神経内分泌腫瘍切除症例の検討 第6回日本神経内分泌腫瘍研究会 ポスター 2018/9/8 (京都)
- 4 7 小林 萌、門野賢太郎、福田明輝、伊藤聖頭、三木昌森、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一郎、上田修吾、寺嶋宏明 再発性腸重積に対し内視鏡的整復後、待機的に切除を施行した盲腸癌の1例 第624回大阪外科集談会 口演 2018/9/15 (大阪)
- 4 8 内田洋一郎 若手リーダーから見た海外留学の意義官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～(文部科学省事業) 講演 2018/9/22 (京都)
- 4 9 山崎みどり、内田洋一郎、垣内真子、北出順子、御石絢子、吉田 都、阿部 恵、本庶祥子、佐藤正人、藤川 潤 臨床検査技師が行なう NST 活動における栄養評価 第7回栄養管理指導者協議会学術集会 パネルディスカッション 2018/9/23 (神戸)
- 5 0 松岡 森、内田洋一郎、山田信子、御石絢子、本田憲胤、寺嶋宏明 膵頭十二指腸切除術の周術期栄養管理における理学療法士が担う役割 第7回栄養管理指導者協議会学術集会ポスター2018/9/23 (神戸)
- 5 1 S. Ueda, Y. Miyahara, Y. Nagata, E. Sato, H. Ikeda, N. Harada, H. Shiku, and S. Kageyama NY-ESO-1 expression and antibody related to poor outcome in MAGE-A4-vaccinated esophageal and head/neck cancer patients 第77回日本癌学会 ポスター 2018/9/27 (大阪)
- 5 2 H. Ishigami, T. Omori, R. Fukushima, M. Imano, H. Miwa, D. Kobayashi, H. Yabusaki, K. Misawa, T. Arigami, K. Amagai, Y. Hirono, A. Hidemura, K. Imamura, K. Ogata, T. Kusumoto, S. Ueda, T. Matsumura, S. Yoshida, H. Yamaguchi, J. Kitayama Long-term normothermic intraperitoneal and systemic chemotherapy for gastric cancer with peritoneal metastasis: Results from clinical trials over a decade in Japan 38th Congress of the European Society of Surgical Oncology (ESSO) ポスター 2018/10/10 (Budapest, Hungary)
- 5 3 上田修吾、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、奥田雄紀浩、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一郎、福田明輝、寺嶋宏明 食道癌術後に生じた胃管気管瘻の治療経験 第32回近畿過大侵襲研究会 口演 2018/10/12 (大阪)
- 5 4 H. Terajima, S. Kobayashi, H. Nagano, A. Tomokuni, K. Gotoh, D. Sakai, E. Hatano, S. Seo, Y. Uchida, T. Ajiki, H. Satake, K. Kamei, T. Tohyama, T. Hirose, I. Ikai, S. Morita, T. Ioka A randomized phase II trial of adjuvant chemotherapy with gemcitabine versus S-1 after major hepatectomy for biliary tract cancer: Kansai Hepato-Biliary Oncology Group (KHBO1208) ESMO2018 ポスター 2018/10/19 (Munich, Germany)
- 5 5 Shugo Ueda, Masaaki Ito, Akimori Miki, Kentaro Kadono, Tomohiro Okamoto, Ryo Kamimura, Masashi Horiguchi, Yoichiro Uchida, Meiki Fukuda, Hiroaki Terajima Comparison of S-1-based adjuvant chemotherapy for stage III gastric cancer 第56回日本癌治療学会学術集会 ポスター 2018/10/18 (横浜)
- 5 6 小林大介、太田光彦、福島亮治、伏田幸夫、上田修吾、楠本哲也、秀村晃生、山下直行、藪崎裕、大森 健、有上貴明、石神浩徳、北山丈二、小寺泰弘 腹膜播種を伴う胃癌に対する S-1/CDDP+パクリタキセル腹腔内投与併用の第II相臨床試験 第56回日本癌治療学会学術集会口演 2018/10/18 (横浜)
- 5 7 内田洋一郎 消化器外科医から見たトロンボモジュリンの可能性 消化器腫瘍と DIC を考える会口演 2018/10/26 (仙台)
- 5 8 富田実代、上田修吾、伊藤聖頭、三木昌森、奥田雄紀浩、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、

- 内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 腹膜播種転移を有する胃癌に対し、腹腔内化学療法後に胃切除術を施行した治療経験 第 626 回大阪外科集談会 2018/11/17 (大阪)
- 5 9 寺嶋宏明、内田洋一朗、三木晶森、門野賢太郎、奥田雄紀浩、岡本共弘、上村 良、上田修吾 膵瘻発症ゼロを目指した膵腸吻合手術手技の変遷:標準化と段階的 renovation の重要性 第 80 回日本臨床外科学会 ビデオワークショップ 2018/11/22 (東京)
- 6 0 内田洋一朗、三木昌森、伊藤聖頭、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 残膵全摘後の治療成績の検討ー膵全摘は安全に行えるか?ー 第 80 回日本臨床外科学会ワークショップ 2018/11/22 (東京)
- 6 1 三木昌森、伊藤聖頭、門野賢太郎、岡本共弘、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 消化器外科患者における末梢挿入型中心静脈カテーテル (PICC) の有用性と安全性ー単施設 217 例の解析と検討ー 第 80 回日本臨床外科学会 主題関連演題 2018/11/22 (東京)
- 6 2 伊藤聖頭、岡本共弘、上田修吾、三木晶森、門野賢太郎、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 術中内視鏡と一時的人工肛門造設が有用であった小腸出血の一例 第 80 回日本臨床外科学会 ポスター 2018/11/22 (東京)
- 6 3 上村 良、内田洋一朗、伊藤聖頭、三木晶森、門野賢太郎、岡本共弘、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における膵頭十二指腸切除術後合併症に対する術前減黄の影響の検討第 31 回日本外科感染症学会 ポスター 2018/11/28 (大阪)
- 6 4 内田洋一朗、寺嶋宏明、伊藤聖頭、三木昌森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾 肝胆膵外科領域における周術期「リハ栄養」の取り組み 第 23 回北大阪外科懇話会 口演 2018/11/30 (大阪)
- 6 5 伊藤聖頭、内田洋一朗、三木晶森、岡本共弘、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における腹部内臓動脈瘤に対する治療経験 銀賞受賞! 平成 30 年度京都大学外科冬季研究会 口演 2018/12/1 (京都)
- 6 6 内田洋一朗、門野賢太郎、伊藤聖頭、三木晶森、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 腹腔鏡下アプローチによる再肝切除症例の検討 第 31 回日本内視鏡外科学会口演 2018/12/6 (福岡)
- 6 7 上田修吾、三木晶森、門野賢太郎、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一朗、福田明輝、寺嶋宏明 食道裂孔ヘルニアに対し腹腔鏡下根治手術を施行した 1 例 第 31 回日本内視鏡外科学会 デジタルポスター 2018/12/6 (福岡)
- 6 8 奥田雄紀浩 (京大)、田浦康二郎、吉野健史、上本伸二 腹部手術既往を有するドーム下肝病変に対する経胸腔的肝部分切除術 第 31 回日本内視鏡外科学会 口演 2018/12/6 (福岡)
- 6 9 熊澤明子、奥田雄紀浩、堀口雅史、伊藤聖頭、三木昌森、岡本共弘、上村 良、内田洋一朗、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 腹腔内出血に至った小腸平滑筋肉腫の一例 第 627 回大阪外科集談会 口演 2019/1/19 (大阪)
- 7 0 奥田雄紀浩、伊藤聖頭、三木昌森、岡本共弘、上村 良、内田洋一朗、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 開腹・腹腔鏡下肝切除における肝門部脈管処理 第 15 回関西肝臓外科育成の会 口演 2019/1/26 (大阪)
- 7 1 内田洋一朗、伊藤聖頭、三木晶森、奥田雄紀浩、岡本共弘、上村 良、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 異時性多発肝内再発に対して内科的治療を繰り返してきた肝細胞癌に対して外科的治療介入は正しかったのか?ー胆管および門脈腫瘍栓を伴う内科的治療抵抗性肝細胞癌の一例ー 第 47 回近畿肝臓外科研究会 口演 2019/2/16 (大阪)
- 7 2 岩野光佑、森 義治、東俊二郎、栗田 亮、八隅秀二郎、奥田雄紀浩、内田洋一朗、寺嶋宏明 術前診断が困難であった膵頭部嚢胞性病変の 1 例 第 18 回阪神膵臓外科研究会 口演 2019/2/22 (大阪)

- 7 3 岡本共弘、上田修吾、西村貴文、伊藤聖頭、三木昌森、奥田雄紀浩、上村 良、堀口雅史、内田洋一郎、福田明輝、寺嶋宏明 当科における Nivolumab 治療時 pseudo progression 症例の経験 第 91 回日本胃癌学会総会 ポスター 2019/2/27 (静岡)
- 7 4 S. Ueda, M. Ito, A. Miki, Y. Okuda, T. Okamoto, R. Kamimura, M. Horiguchi, Y. Uchida, M. Hukuda, and H. Terajima Significance of neoadjuvant chemotherapy for stage III gastric cancer 第 91 回日本胃癌学会総会ポスター 2019/2/27 (静岡)
- 7 5 錦織達人、小濱和貴、篠原 尚、川田洋憲、門川佳央、原田英樹、貝原 聡、畑 啓昭、上田修吾、小西小百合、岡部 寛、松尾宏一、角田 茂、久森重夫、坂井義治 高齢者胃癌 予後予測モノグラムの開発：80 歳以上の患者 660 人を対象とした多施設共同コホート研究 第 91 回日本胃癌学会総会パネルディスカッション 2019/2/27 (沼津)
- 7 6 Takaaki Arigami, Motohiro Imano, Yoshikazu Uenosono, Seiji Ito, Hiroshi Yabusaki, Yasuo Hirono, Shugo Ueda, Tatsuki Matsumura, Yasutaka Chiba, Sachi Chiba, Yuichi Ito, Atsushi Matsuki, Horonori Ishigami, Joji Kitayama, Hiroshi Furukawa Intraoperative paclitaxel plus S-1/paclitaxel for resectable gastric cancer with serosal invasion 第 91 回日本胃癌学会総会 口演 2019/2/27 (沼津)
- 7 7 野呂高之、三木昌森、福田明輝、伊藤聖頭、奥田雄紀浩、岡本共弘、上村 良、堀口雅史、内田洋一郎、上田修吾、寺嶋宏明 盲腸粘膜下腫瘍を疑い回盲部切除を行った成人特発性腸重積症の 1 例 第 628 回大阪外科集談会 口演 2019/3/16 (大阪)
- 7 8 内田洋一郎、奥田雄紀浩、寺嶋宏明 肝胆膵外科高度技能専門医取得への取り組み 第 48 回京大外科関連施設癌研究会 口演 2019/3/16 (京都)
- 7 9 上村 良、内田洋一郎、伊藤聖頭、三木昌森、岡本共弘、奥田雄紀浩、堀口雅史、福田明輝、上田修吾、寺嶋宏明 当院における超高齢者 (80 歳以上) に対する肝切除症例の検討 第 48 回京大外科関連施設癌研究会 口演 2019/3/16 (京都)
- 8 0 寺嶋宏明 膵がん治療の現況 第 13 回北野健康クラブ懇談会 口演 2019/3/27 (大阪)

論文

- 1 Yoh, T., Hatano, E., Seo, S., Terajima, H., Uchida, Y., Taura, K., Yasuchika, K., Uemoto, S. A preoperative criterion identifying a low-risk group for lymph node metastasis in intrahepatic cholangiocarcinoma *J Hepatobiliary Pancreat Sci*, 25(6):299-307, 2018
- 2 Takehito Yamamoto, Yoichiro Uchida, Hiroaki Terajima Standardized method for peripherally inserted central catheters (PICCs) for patients with gastroenterological diseases: a retrospective analysis *日外科系連学誌* 43(5): 783-788, 2018
- 3 Toru Goto, Hiroaki Terajima, Takehito Yamamoto, Yoichiro Uchida Hepatectomy for gallbladder-cancer with unclassified anomaly of right-sided ligamentum teres: A case report and review of the literature *World J Hepatol* 10(7):523-529, 2018
- 4 寺嶋宏明、内田洋一郎 こうやって教える・学ぶ 高難度消化器外科手術—新エキスパートへの登竜門—肝胆膵：開腹肝切除術 *臨外* 第 73 巻 第 6 号 710-717, 2018
- 5 Shugo Ueda, Yoshihiro Miyahara, Yasuhiro Nagata, Eiichi Sato, Taizo Shiraishi, Naozumi Harada, Hiroaki Ikeda, Hiroshi Shiku, and Shinichi Kageyama NY-ESO-1 antigen expression and immune response are associated with poor prognosis in MAGE-A4-vaccinated patients with esophageal or head/neck squamous cell carcinoma *Oncotarget* 9(89): 35997-36011, 2018
- 6 Hida, K., Okamura, R., Sakai, Y., Konishi, T., Akagi, T., Yamaguchi, T., Akiyoshi, T., Fukuda, M., Yamamoto, S., Yamamoto, M., Nishigori, T., Kawada, K., Hasegawa, S., Morita, S., Watanabe, M. Open versus Laparoscopic Surgery for Advanced

- Low Rectal Cancer: A Large, Multicenter, Propensity Score Matched Cohort Study in Japan
Ann Surg : 268(2), 318-324, 2018
- 7 T. Yamamoto, Y. Uchida and H. Terajima Clinical impact of margin status on survival and recurrence pattern after curative-intent surgery for pancreatic cancer. Asian J Surg 42(1): 93-99, 2019
 - 8 Shogo Kobayashi, Hiroaki Nagano, Akira Tomokuni, Kunihito Gotoh, Daisuke Sakai, Etsuro Hatano, Satoru Seo, Hiroaki Terajima, Yoichiro Uchida, Tetsuo Ajiki, Hironaga Satake, Keiko Kamei, Taiji Tohyama, Tetsuro Hirose, Iwao Ikai, Satoshi Morita, and Tatsuya Ioka A prospective, randomized phase II study of adjuvant gemcitabine versus S-1 after major hepatectomy for biliary tract cancer (KHBO 1208) Kansai Hepato-Biliary Oncology Group Ann Surg 2019 [Epub Date: 2018/10/20]
 - 9 T. Miyauchi, Y. Uchida, K. Kadono, H. Hirao, J. Kawasoe, T. Watanabe, S. Ueda, K. Jobara, T. Kaido, H. Okajima, H. Terajima, S. Uemoto The preventive effect of antioxidative nutrient-rich enteral diet against liver ischemia and reperfusion injury J Parenter Enteral Nutr 43(1): 133-144, 2019
 - 10 Hiroshi Okabe, Hiroaki Hata, Hisahiro Hosogi, Shugo Ueda, Shuji Ota, Yousuke Kinjo, Nobuaki Hoshino, Shigeo Hisamori, Shigeru Tsunoda, Kazutaka Obama, and Yoshiharu Sakai on behalf of The Kyoto University Surgical Oncology Group (KUSOG) A Phase 2 Study of Induction Chemotherapy Using Docetaxel, Cisplatin, and S-1 for Gastric Cancer with Peritoneal Metastasis (KUGC06). Ann Surg Oncol 2019 [Epub Date: 2019/2/14]

研究課題

【食道】

1. 食道癌術前化学療法無効症例を同定するための血清バイオマーカー探索 (上田修吾)
2. 食道癌における FGFR3IIIc 発現の免疫組織染色検査法の開発と新規バイオマーカーとしての可能性の検討 (京都産業大学・科研費 H29-30 科研費基盤 C) (上田修吾)
3. フッ化ピリミジン系薬剤とプラチナ系薬剤との併用療法に不応となった進行・再発食道癌に対するドセタキセル単独療法とパクリタキセル単独療法のランダム化比較第Ⅱ相試験 (OGSG 1201) (上田修吾)
4. 5-FU, プラチナ系, タキサン系薬剤に不応・不耐となった進行・再発食道癌に対する S-1 単独療法の臨床第Ⅱ相試験 (OGSG1404) (上田修吾)
5. 術後再発食道扁平上皮癌のリンパ節転移巣、遠隔転移巣に対する外科的切除の意義に関する全国実態調査 (食道学会) (上田修吾)

【胃】

6. 根治切除可能な大型 3 型/4 型胃癌に対する術前 TS-1+CDDP 併用化学放射線療法第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験 (OGSG1205) (上田修吾)
7. StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としての TS-1+Docetaxel 併用療法と TS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 (JACCRO GC-07) (上田修吾)

8. StageⅢの治癒切除胃癌症例における TS-1 術後補助化学療法の子後予測因子および副作用発現の危険因子についての探索的研究 (JACCRO GC-07 AR) (上田修吾)
 9. 大型 3 型/4 型胃癌に対する術前 TS-1+CDDP+DTX 併用療法による第Ⅱ相臨床試験 (OGSG1402) (上田修吾)
 10. フッ化ピリミジン, CDDP, Taxan および CPT-11 に不応・不耐となった切除不能・再発胃癌におけるカペシタビン+オキサリプラチン(XELOX)療法の第Ⅱ相試験 (OGSG1403) (上田修吾)
 11. Ramucirumab 抵抗性進行胃癌に対する ramucirumab+Irinotecan 併用療法のインターグループランダム化第Ⅲ相試験 (RINDBeRG 試験) (上田修吾)
 12. 進行度 (病理分類) I、Ⅱ期胃癌患者の胃切除後の骨密度に関する前向きコホート研究 (LOHAS study・胃癌学会) (上田修吾)
 13. 腹膜播種を伴う胃癌に対する S-1/シスプラチン+パクリタキセル腹腔内投与併用療法の第Ⅱ相臨床試験 (先進医療) (上田修吾)
 14. 切除不能進行性胃癌症例におけるニボルマブのバイオマーカー探索を含めた観察研究 (DELIVER 試験) (JACCRO GC-08) (上田修吾)
-

【大腸】

15. 治癒切除結腸癌 (StageⅢ) を対象としたフッ化ピリミジン系薬剤を用いた術後補助化学療法の個別化治療に関するコホート研究 (B-CAST) (福田明輝)
16. 術後補助化学療法に Oxaliplatin を用いた大腸癌再発症例に対しての FOLFOX、XELOX±BV の再投与の検討 (多施設共同研究) (福田明輝)
17. 直腸癌手術後における生活の質の調査 (直腸術後 QOL study: 京大消化管外科) (福田明輝)
18. Fluoropyrimidine, Oxaliplatin, Irinotecan を含む化学療法に不応または不耐の KRAS 野生型進行・再発結腸・直腸癌に対する Regorafenib と cetuximab の逐次投与と cetuximab と regorafenib の逐次投与のランダム化第Ⅱ相試験 (福田明輝)
19. StageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法における 5-FU 系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 (福田明輝)
20. 切除不能な進行・再発大腸癌に対する初回治療としての FOLFOXIRI+ベバシズマブ療法多施設共同第Ⅱ相試験 (福田明輝)
21. 切除不能な進行・再発大腸癌に対する2次治療としての XELIRI with/without Bevacizumab療法と FOLFIRI with/without Bevacizumab療法の国際共同第Ⅲ相ランダム化比較試験 (福田明輝)
22. 治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としてのカペシタビン/LV5FU2+ベバシズマブ療法後の XELOX/FOLFOX+ベバシズマブ 逐次療法と XELOX /FOLFOX+ベバシズマブ併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅲ相臨床試験 (福田明輝)

23. 再発危険因子を有するハイリスク Stage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与 期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 (福田明輝)
24. RAS遺伝子 (KRAS/NRAS遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対するmFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法とmFOLFOX6+パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第III相無作為化比較試験 (PARADIGM (パラダイム) 試験) (福田明輝)
25. RAS野生型進行大腸癌患者におけるFOLFOXIRI+セツキシマブとFOLFOXIRI+ベバシズマブの最大腫瘍縮小率 (DpR) を検討する無作為化第II相臨床試験 (福田明輝)

【肝臓、肝切除、基礎研究】

26. TIM-3 シグナルによる炎症抑制および免疫寛容機構の解明 (内田洋一朗、門野賢太郎、宮内智之、川添 准矢、平尾浩史) (学術研究助成基金助成金 H30-32 年度 基盤研究 C 申請中)
 27. トロンボモジュリンにおける抗炎症作用メカニズムの解明および新規分画製剤の開発 (門野賢太郎、内田洋一朗、川添 准矢、宮内智之、平尾浩史) (学術研究助成基金助成金 H30-32 年度 基盤研究 C 申請中)
 28. 食事制限による肝虚血再還流障害の制御機構の解明 (寺嶋宏明、内田洋一朗、宮内智之、川添 准矢、門野賢太郎、平尾浩史) (学術研究助成基金助成金 H30-32 年度 基盤研究 C 申請中)
 29. 肝虚血再灌流障害におけるリコモジュリンの抗炎症作用の機序解明 (旭化成ファーマ共同研究助成費) (内田洋一朗、門野賢太郎、宮内智之、寺嶋宏明)
 30. TLR4 (Toll-like receptor 4) 経路に関するリコモジュリンの有用性の検討 (旭化成ファーマ学術研究助成費) (内田洋一朗、門野賢太郎、宮内智之)
 31. 抗酸化栄養素を含有する栄養剤を用いたマウス肝障害モデルにおける研究 (イーエヌ大塚学術研究助成費) (内田洋一朗、門野賢太郎、宮内智之)
 32. C 型肝炎関連肝細胞癌切除後インターフェロン補助療法の臨床的意義に関する研究 (KHB01203) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
 33. 高度脈管侵襲を伴う進行肝細胞癌に対する肝切除術と術後肝動注化学療法の有用性に関する臨床研究 (KHB01207) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
 34. 再肝切除症例の術後癒着の状態と癒着防止対策の検討 (京大関係病院 多施設共同臨床試験) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
 35. 症例登録システムを用いた腹腔鏡下肝切除術の安全性に関する検討～前向き多施設共同研究～ (肝臓内視鏡外科研究会 多施設共同臨床試験) (寺嶋宏明)
 36. 同時性切除不能大腸癌肝転移に対する肝先行切除または原発先行切除の有用性及び安全性の検討 (内田洋一朗、寺嶋宏明)
 37. 大腸癌肝転移治癒切除後の患者に対する術後補助化学療法として、L-OHP ベース化学療法にUFT/LV 療法の逐次療法を行うことの安全性と有用性の検討 (内田洋一朗、寺嶋宏明)
-

【胆道】

38. FDG-PET 陽性リンパ節転移を伴う切除可能胆道癌に対する術前ゲムシタビン/シスプラチン/S-1 併用術前化学療法 (GCS 療法) の有効性・安全性試験 (KHB01201) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
39. 胆道癌における脈管合併切除再建例の成績 (KHB01205) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
40. 肝葉切除を必要とする腫瘍形成性肝内胆管癌における胆管切除再建の意義 (KHB01206) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
41. 肝葉切除を伴う胆道癌術後補助療法としての GC 療法の第 I 相試験 (KHB01702) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
42. 肝葉切除を伴わない胆道癌術後補助療法としての GCS 療法の第 I 相試験 (KHB01703) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
43. 肝葉切除を伴う胆道癌術後補助療法としての Capecitabine 単独療法の第 I 相試験 (KHB01704) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
44. 肝葉切除を伴わない胆道癌術後補助療法としての Capecitabine 単独療法の第 I 相試験 (KHB01705) (寺嶋宏明、内田洋一朗)
45. 切除不能または再発胆道癌に対する GemCis plus Capecitabine の第 I 相試験 (KHB01706) (寺嶋宏明、内田洋一朗)

【膵臓、膵切除】

46. 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究 (日本神経内分泌腫瘍研究会 多施設共同臨床試験) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
47. 膵全摘患者に対する前向き実態調査 (近畿大学 多施設共同臨床試験) (寺嶋宏明)
48. 膵頭十二指腸切除術後残膵膵管拡張の臨床的意義とそのリスクファクターの同定: 多施設共同前方視的コホート研究 (DAIMONJI-Study) (内田洋一朗、寺嶋宏明)
49. 腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討～前向き観察多施設共同研究～ (膵臓内視鏡外科研究会・日本肝胆膵外科学会・日本内視鏡外科学会合同全例登録調査) (内田洋一朗、寺嶋宏明)

【その他】

50. Multi-gene Panel を用いた遺伝学的検査の遺伝カウンセリングモデルに関する研究 (北野病院主管の多科/他施設共同臨床試験) (寺嶋宏明、上田修吾)
51. 肝胆膵外科領域における周術期の骨格筋量評価とリハ栄養の取り組み (内田洋一朗、松岡 森、寺嶋宏明)